

「白岩砂防堰堤視察歩行会

～立山砂防直轄100年・県営120年記念～」への支援

TATEYAMA SABO



9月29日(火)に、立山カルデラで行われる砂防事業の迫力を実感し、その重要性について理解を深めることを目的に、全国治水砂防協会立山支部が主催する「白岩砂防堰堤視察歩行会」が開催されました。参加者は砂防工事専用軌道の天鳥トンネルから白岩砂防堰堤までの工事用道路約10kmを歩き、立山砂防事務所の職員や砂防ボランティアの協会員が砂防施設や現在施工中の工事等について解説を行いました。

今年は立山での砂防が直轄100年・県営120年の節目を迎えることもあり、参加者は普段工事の関係者しか通る事ができない工事用道路を歩き砂防工事の現場を見ながら、立山で行われている砂防事業についての説明に熱心に耳を傾けていました。

開催日：令和8年9月29日(火)

主催：全国治水砂防協会 立山支部(立山町・富山市・舟橋村)

後援：富山県治水砂防協会

協力：立山砂防事務所

参加者：一般参加者、行政参加者 計75名



舟橋立山支部長(立山町長)の挨拶



小竹事務所長(立山砂防事務所)の挨拶



開会式



天鳥トンネル下流までバスで移動



天鳥トンネル下流

あいにくの雨でしたが
天気は徐々に回復!

START!



妙寿砂防堰堤



鬼ヶ城砂防堰堤



白岩砂防堰堤下流



真川・湯川合流点



サブ谷砂防堰堤



420段の階段
頑張るぞー!



白岩砂防堰堤

GOAL!

